

沖縄自動車道の交通量が6年間で1.3倍に ゆいレールの開業により周辺道路の交通量が減少 〔平成17年度道路交通センサス一般交通量調査結果について〕

・沖縄総合事務局、沖縄県及び西日本高速道路株式会社において、平成17年9月から11月にかけて一般交通量調査を実施しましたので、前回調査時（平成11年度）から今回調査時まで実施された道路整備等による交通の変化を報告します。

【調査結果の概要】

（1）交通量について

- ・沖縄県内で交通量の多い地点は、一般国道58号の浦添市牧港一丁目で57,890台/12hであり、九州を含めた一般道路（高速自動車国道、都市高速道路を除く）で比較しても、第1位の交通量となっている。（1位、2位、3位が沖縄県、4位が長崎県）
- ・平均交通量は10,400台/24hで、全国平均8,041台/24hの1.29倍。
- ・沖縄自動車道の交通量が平成11年度に比べ1.30倍に増加。

（2）混雑時旅行速度について

- ・一般国道（直轄）、主要地方道、及び一般県道の混雑時旅行速度は平成11年度に比べ低下。（混雑時：7:00～9:00、17:00～19:00）

（3）道路整備等による交通量の変化

- ・沖縄自動車道における料金割引制度の実施や那覇空港自動車道の整備により、各区分断面において沖縄自動車道の交通量が増加（那覇IC～西原JCT間を除く）。
- ・一方で、平行する一般国道330号で交通量が減少していることから、交通の転換が図られたものと考えられる。
- ・ゆいレールの整備によって、那覇市周辺部、特に国道330号や県道39号線（国際通り）の交通量は減少しており、自動車からゆいレールへの転換がおおむね図られたものと考えられる。

平成18年6月30日

問い合わせ先

沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課
 課長 田中 衛 道路計画調整官 喜舎場 正秀
 電話 098-866-0091（直通）
 沖縄県 土木建築部 道路街路課
 課長 仲宗根 朝雄 副参事 新垣 秀和
 電話 098-866-2390（直通）
 西日本高速道路（株）九州支社 沖縄管理事務所
 工務担当課長 大串 久之
 電話 098-876-8950（代表）



(1) 交通量について

1) 平日交通量の上位10地点

沖縄県内で最も交通量の多い地点は、一般国道58号の浦添市牧港一丁目で57,890台/12hであり、九州を含めた一般道路の中でも第1位の交通量である。

沖縄自動車道で最も平日交通量の多い区間は、西原IC～北中城ICで32,714台/12h(平成11年度は24,645台/12h)。(表1-1)

一般道路で最も平日交通量の多い地点は、一般国道58号の浦添市牧港一丁目で57,890台/12h(平成11年度は浦添市字勢理客の59,607台/12h)。(表1-2)

九州を含めた一般道路(高速自動車国道、都市高速道路を除く)と比較しても、国道58号の浦添市牧港一丁目は**第1位**の平日12時間交通量となっている。

表1-1 平日12時間交通量上位10地点(沖縄自動車道)

| 順位 | 交通量 (台/12h) | 路線名 | 観測地点名 | 車線数 | H11交通量 (台/12h) |
|----|----------------|--------|--------------|-----|-------------------|
| 1 | 32,714 | 沖縄自動車道 | 西原IC～北中城IC間 | 4 | 24,645 |
| 2 | 29,905 | 沖縄自動車道 | 北中城IC～沖縄南IC間 | 4 | 22,794 |
| 3 | 24,718 | 沖縄自動車道 | 西原JCT～西原IC間 | 4 | 12,759 |
| 4 | 22,689 | 沖縄自動車道 | 沖縄南IC～沖縄北IC間 | 4 | 17,105 |
| 5 | 17,417 | 沖縄自動車道 | 沖縄北IC～石川IC間 | 4 | 14,075 |
| 6 | 16,643 | 沖縄自動車道 | 石川IC～屋嘉IC間 | 4 | 13,451 |
| 7 | 15,011 | 沖縄自動車道 | 屋嘉IC～金武IC間 | 4 | 11,756 |
| 8 | 13,355 | 沖縄自動車道 | 金武IC～宜野座IC間 | 4 | 9,837 |
| 9 | 11,823 | 沖縄自動車道 | 宜野座IC～許田IC間 | 4 | 8,737 |
| 10 | 10,690 | 沖縄自動車道 | 那覇IC～西原JCT間 | 4 | 12,759 |

表1-2 平日12時間交通量上位10地点(一般道路)

| 順位 | 交通量 (台/12h) | 路線名 | 観測地点名 | 車線数 | H11交通量 (台/12h) |
|----|----------------|----------|-----------|-----|-------------------|
| 1 | 57,890 | 一般国道58号 | 浦添市牧港一丁目 | 6 | 58,215 |
| 2 | 56,988 | 一般国道58号 | 浦添市字勢理客 | 6 | 59,607 |
| 3 | 55,542 | 一般国道330号 | 浦添市字沢岬 | 4 | 50,130 |
| 4 | 54,751 | 一般国道58号 | 那覇市旭町 | 6 | 58,693 |
| 5 | 52,724 | 一般国道58号 | 宜野湾市字伊佐 | 6 | 52,506 |
| 6 | 50,918 | 一般国道331号 | 那覇市字垣花 | 7 | 53,059 |
| 7 | 50,659 | 一般国道330号 | 浦添市字西原 | 4 | 45,452 |
| 8 | 50,101 | 一般国道58号 | 中頭郡北谷町字桑江 | 6 | 51,403 |
| 9 | 49,157 | 一般国道58号 | 宜野湾市字真志喜 | 6 | 48,528 |
| 10 | 48,459 | 一般国道58号 | 那覇市久茂地2丁目 | 6 | 47,040 |



(1) 交通量について

2) 休日交通量の上位10地点

沖縄県内で最も交通量の多い地点は、一般国道58号の那覇市旭町で46,880台/12hであり、九州を含めた一般道路の中でも第4位の交通量である。

沖縄自動車道で最も休日交通量が多い区間は、西原IC～北中城IC間で26,809台/12h(平成11年度は17,206台/12h)。(表1-3)

一般道路で最も休日交通量が多い地点は、一般国道58号の那覇市旭町で46,880台/12h。(平成11年度は43,566台/12h)。(表1-4)

九州を含めた一般道路(高速自動車国道、都市高速道路を除く)と比較しても、国道58号の那覇市旭町は**第4位**の休日12時間交通量となっている。

表1-3 休日12時間交通量上位10地点(沖縄自動車道)

| 順位 | 交通量 (台/12h) | 路線名 | 観測地点名 | 車線数 | H11交通量 (台/12h) |
|----|----------------|--------|--------------|-----|-------------------|
| 1 | 26,809 | 沖縄自動車道 | 西原IC～北中城IC間 | 4 | 17,206 |
| 2 | 24,738 | 沖縄自動車道 | 北中城IC～沖縄南IC間 | 4 | 16,602 |
| 3 | 21,071 | 沖縄自動車道 | 沖縄南IC～沖縄北IC間 | 4 | 14,149 |
| 4 | 20,018 | 沖縄自動車道 | 西原JCT～西原IC間 | 4 | 9,338 |
| 5 | 18,298 | 沖縄自動車道 | 沖縄北IC～石川IC間 | 4 | 13,119 |
| 6 | 17,155 | 沖縄自動車道 | 石川IC～屋嘉IC間 | 4 | 12,425 |
| 7 | 15,168 | 沖縄自動車道 | 屋嘉IC～金武IC間 | 4 | 10,761 |
| 8 | 14,182 | 沖縄自動車道 | 金武IC～宜野座IC間 | 4 | 9,825 |
| 9 | 12,847 | 沖縄自動車道 | 宜野座IC～許田IC間 | 4 | 9,007 |
| 10 | 9,395 | 沖縄自動車道 | 那覇IC～西原JCT間 | 4 | 9,338 |

表1-4 休日12時間交通量上位10地点(一般道路)

| 順位 | 交通量 (台/12h) | 路線名 | 観測地点名 | 車線数 | H11交通量 (台/12h) |
|----|----------------|----------|-----------|-----|-------------------|
| 1 | 46,880 | 一般国道58号 | 那覇市旭町 | 6 | 43,566 |
| 2 | 46,185 | 一般国道58号 | 浦添市牧港一丁目 | 6 | 42,602 |
| 3 | 45,929 | 一般国道331号 | 那覇市字垣花 | 7 | 42,704 |
| 4 | 44,996 | 一般国道58号 | 浦添市字勢理客 | 6 | 39,952 |
| 5 | 44,269 | 一般国道58号 | 宜野湾市字伊佐 | 6 | 43,241 |
| 6 | 43,793 | 一般国道58号 | 中頭郡北谷町字桑江 | 6 | 41,993 |
| 7 | 41,875 | 一般国道58号 | 那覇市字天久 | 6 | 40,273 |
| 8 | 40,965 | 一般国道58号 | 宜野湾市字真志喜 | 6 | 40,282 |
| 9 | 40,669 | 一般国道330号 | 浦添市字沢岬 | 4 | 36,463 |
| 10 | 40,596 | 一般国道58号 | 那覇市久茂地2丁目 | 6 | 38,288 |



(1) 交通量について

3) 平均交通量の推移

平均交通量は10,400台/24hで、全国平均8,041台/24hの1.29倍。

平成17年度の平均交通量は10,400台/24hと、全国平均8,041台/24hの1.29倍。
 平成11年度からの伸び率は0.2%で、全国平均同様に横ばい。
 車種別の交通量は乗用車類76.3%で全国平均65.2%に比べ高い割合。
 (以上、図1-1)

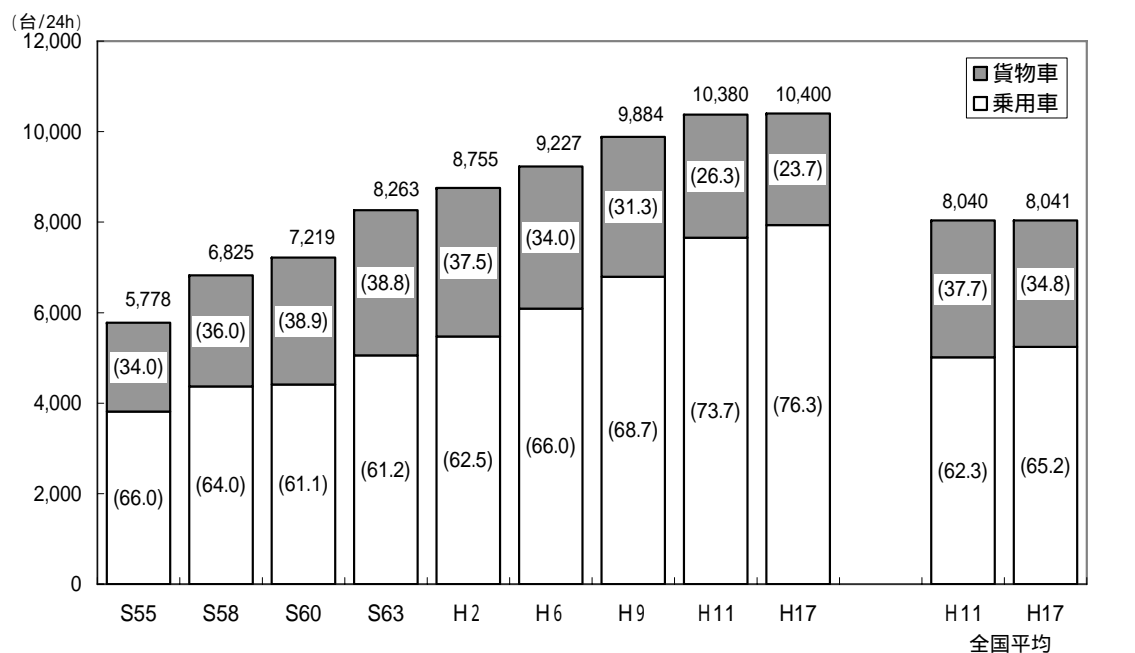


図1-1 平均交通量の推移

()内は構成比

注) 平均交通量: 調査単位区間ごとの交通量を加重平均したもので、走行台キロを総延長で除したものである。
 自動車走行台キロ: 自動車走行距離の総和であり、調査単位区間延長にその調査単位区間の交通量を乗じて加算したものである。
 乗用車類: 乗用車、バス
 貨物車類: 小型貨物車、普通貨物車



(1) 交通量について

4) 道路種別別平均交通量の推移

沖縄自動車道の交通量が平成11年度に比べ1.30倍に増加。

沖縄自動車道については、平成11年度では18,308台/24hであったのが、平成17年度では23,802台/24hと1.30倍に増加。一般国道(直轄)を上回った。
一般道路の平均交通量は、平成11年度で10,066台/24hであったのが、平成17年度では9,905台/24hと0.98倍と減少。(以上、図1 - 2)

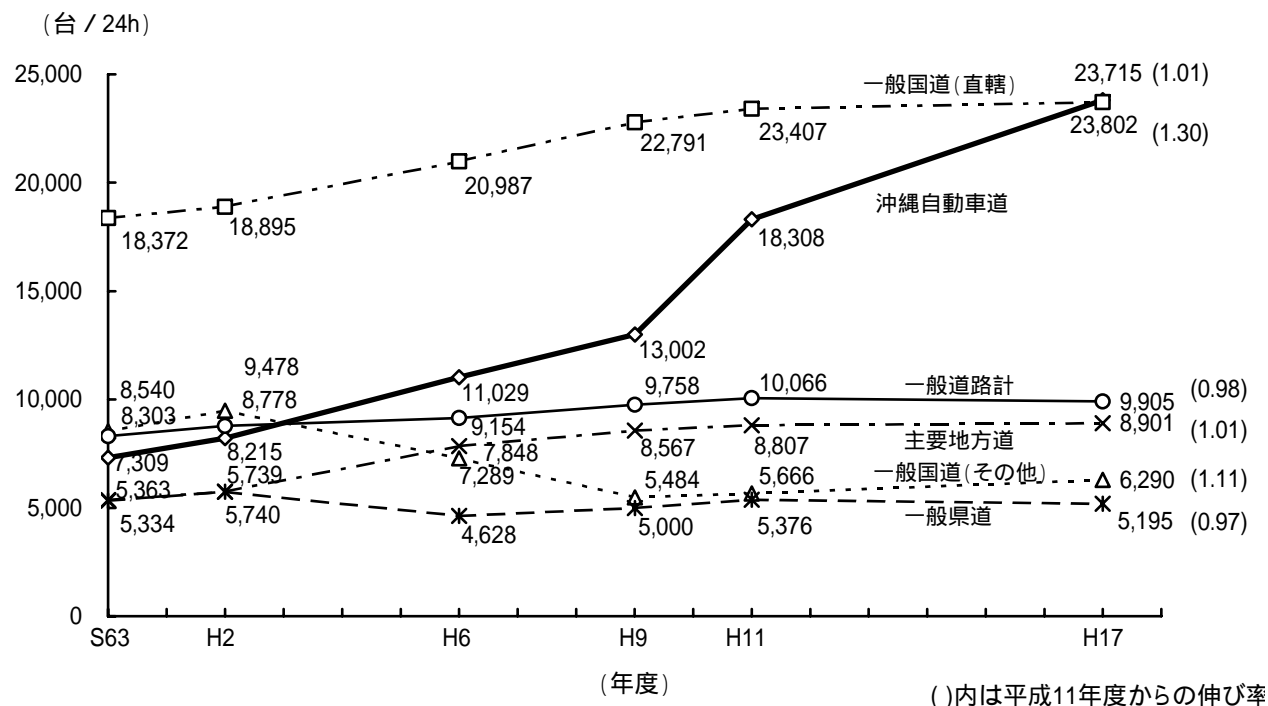


図1 - 2 道路種別別平均交通量の推移

注)一般道路計:一般国道、主要地方道及び一般県道である



(2) 混雑時旅行速度について

1) 道路種別別混雑時旅行速度の推移

一般国道(直轄)、主要地方道、及び一般県道の混雑時旅行速度は平成11年度に比べ低下。

平日の混雑時旅行速度は、高速自動車国道及び一般国道(その他)において、平成11年度から上昇。(図4-1)

平日のDIDの混雑時旅行速度は、一般国道(直轄)において、依然として低下。(図4-2)

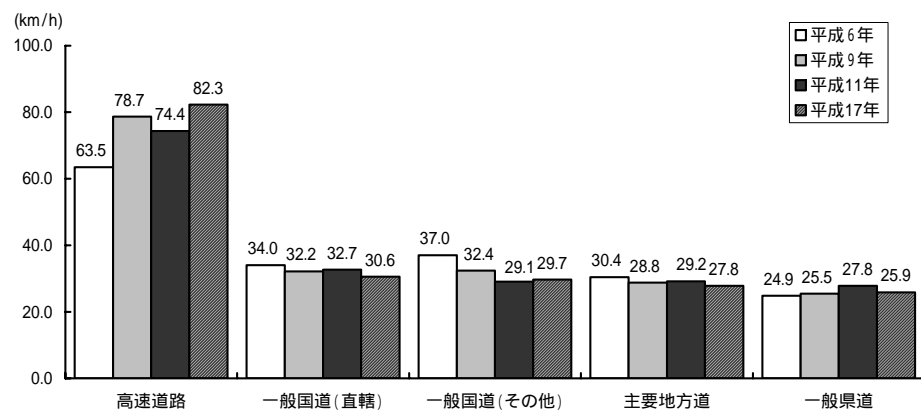


図4-1 道路種別別混雑時旅行速度の推移(平日)

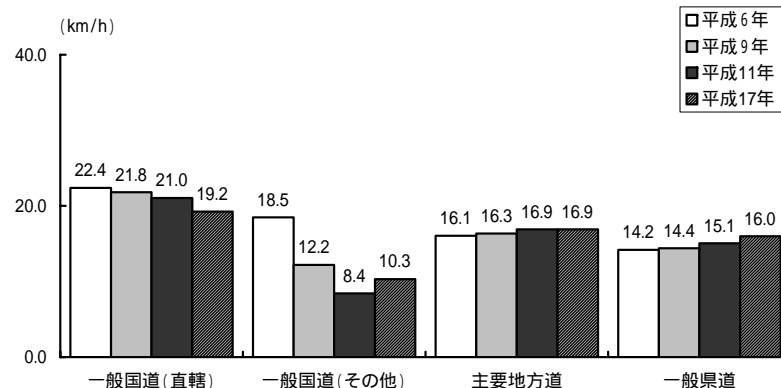


図4-2 道路種別別混雑時旅行速度の推移(平日・DID)

注)混雑時:7:00~9:00、17:00~19:00。



2) 混雑時旅行速度について

2) サービス水準の低い道路のシェアの推移

混雑時旅行速度が20km/h未満のサービス水準の低い道路の割合は、一般国道、地方道ともに平成11年度に比べて増加。

一般国道(DID内)での混雑時旅行速度が20km/h未満というサービス水準の低い道路の割合は、平成11年度に34.0%であったが、平成17年度には52.7%と増加している。(図4-3)

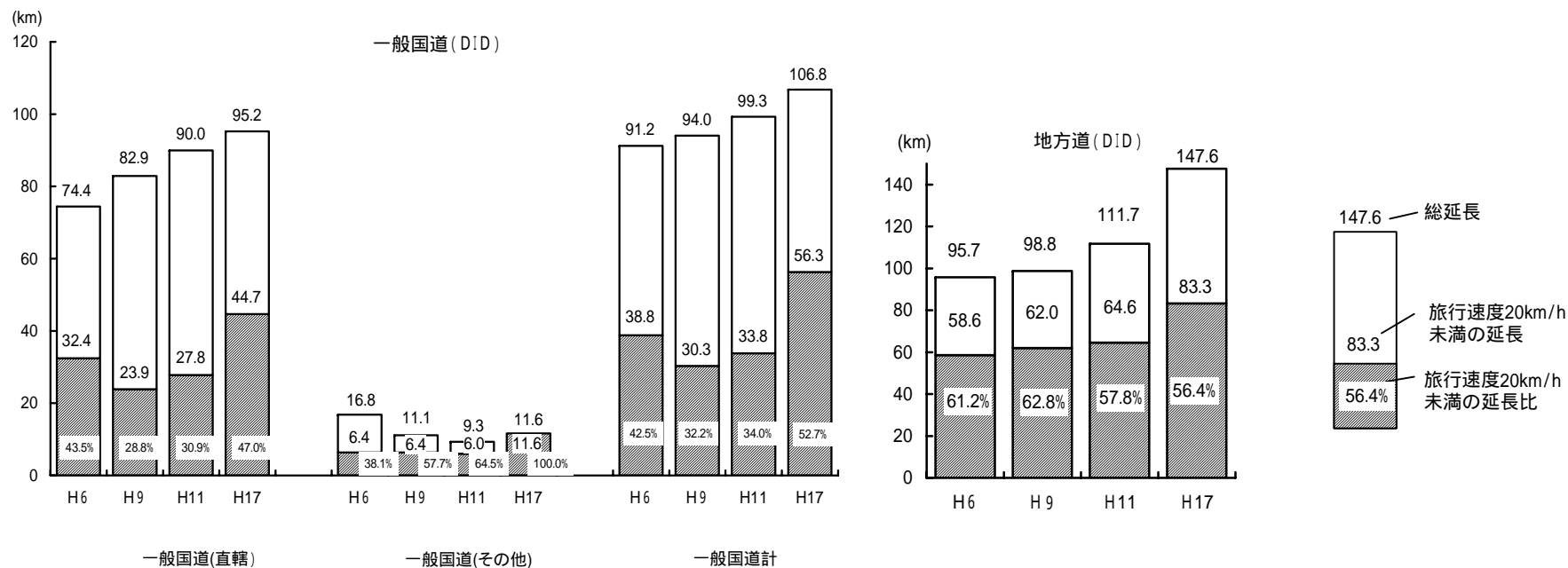


図4-3 混雑時旅行速度のサービス水準の低い道路のシェアの推移

注) 地方道: 主要地方道及び一般県道である



(3) 道路整備等による交通量の変化

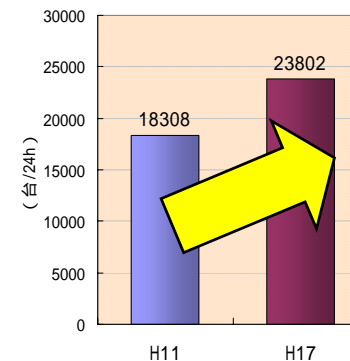
1) 那覇空港自動車道の供用

那覇空港自動車道(南風原道路、豊見城東道路)の供用、料金割引により沖縄自動車道全体の交通量が1.3倍に増加。(図5 - 1)

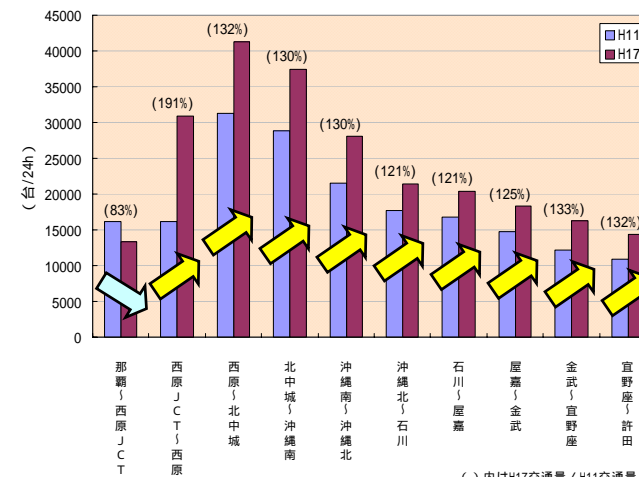


図5 - 1 沖縄自動車道の交通量の変化

沖縄自動車道の平均交通量の推移



沖縄自動車道のIC区間別交通量の推移



()内はH17交通量 / H11交通量



(3) 道路整備等による交通量の変化

1) 那覇空港自動車道の供用

沖縄自動車道と並行する一般国道や那覇中心部と接続する路線の交通量が減少。

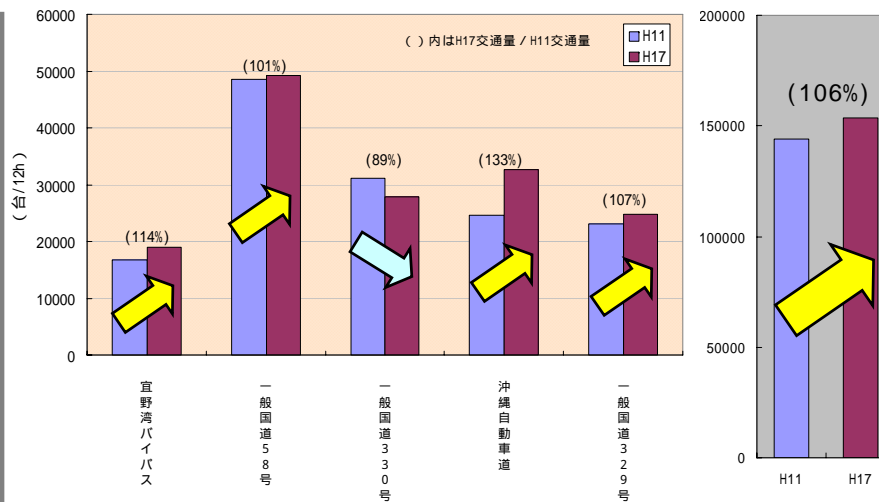
(図5 - 2)



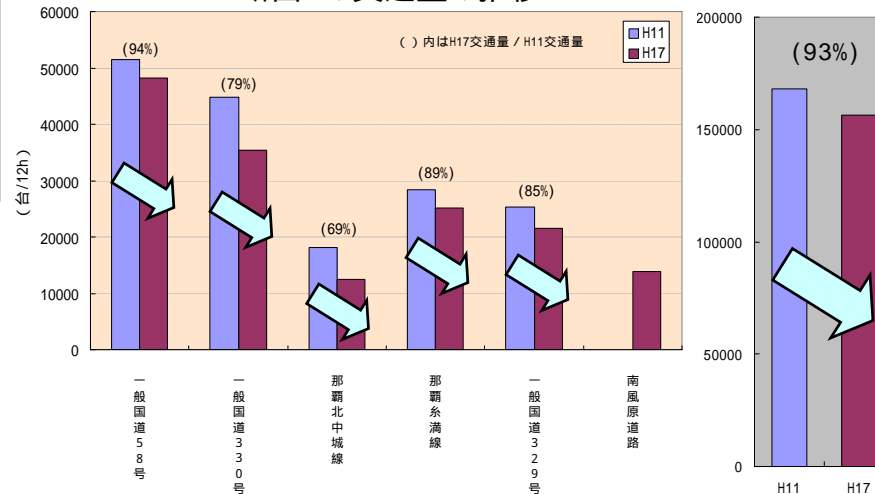
図5 - 2 沖縄自動車道・南風原道路
周辺の交通量の変化

注) グラフは上下両方向の交通量により作成

断面Aの交通量の推移



断面Bの交通量の推移





(3) 道路整備等による交通量の変化

2) 石川バイパスの供用

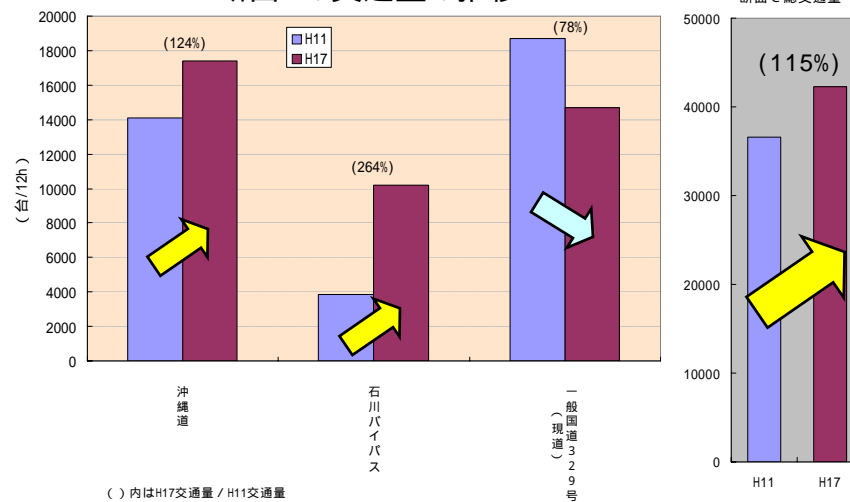
石川バイパスの供用により一般国道329号(現道: 図中)の交通量がバイパスに転換(図5 - 3)



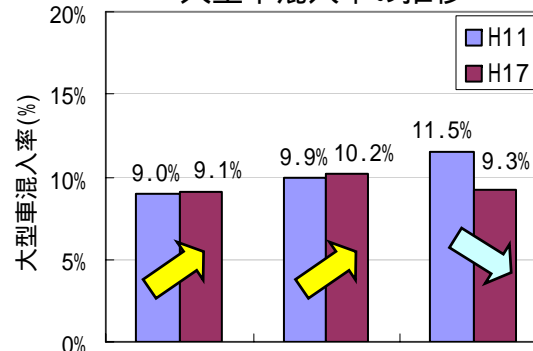
図5 - 3 石川バイパス周辺の交通量の変化

注) グラフは上下両方向の交通量により作成

断面Cの交通量の推移



大型車混入率の推移



石川バイパス(図中の太線の区間) : 平成17年4月4車線供用



(3) 道路整備等による交通量の変化

3) ゆいレールの開業

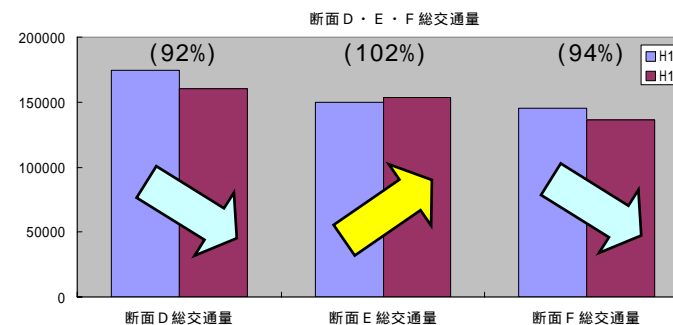
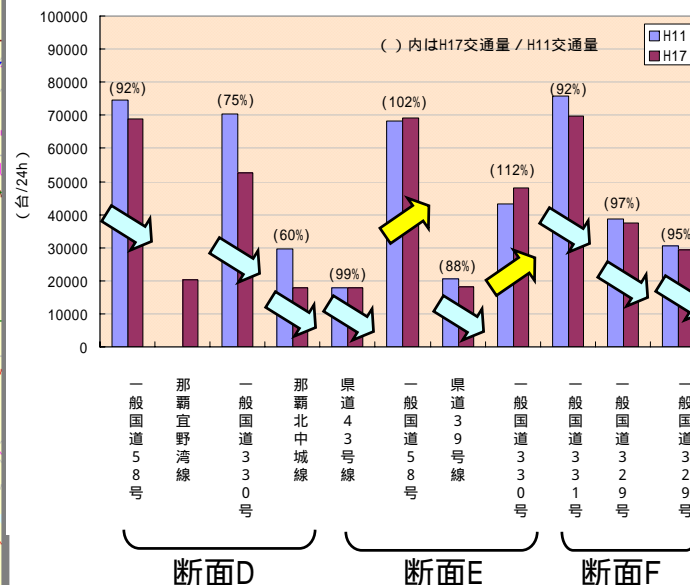
沖縄都市モノレール「ゆいレール」の開業により、那覇市内におけるゆいレール周辺道路の交通量が減少傾向。(図5 - 4)



図5 - 4 那覇市内の交通量の変化

注) グラフは上下両方向の交通量により作成

各断面の交通量の推移



沖縄都市モノレール「ゆいレール」: (図中の点線) 平成15年8月開業